



▲第一線で活躍する選手がバレーボール指導
7月5日、スポーツセンターでバレーボールV・プレミアリーグ「サントリーサンバーズ」の選手を招いたバレーボール教室が開催され、市内の小・中学生や高校生138人が参加しました。準備運動の後、レシーブやパスなどの基本練習、選手によるデモンストレーションなどが行われました。参加者は「選手の背が高く、スパイクのスピードが全然違うのでびっくりしました」と話しました。
【馬場 正勝】



▲龍樹会あやせ能乃面展
7月11日、市役所市民展示ホールで龍樹会あやせ能乃面展が開催されていました。同会会員が作製した能狂言面126面が展示されており、来場者は一つ一つの作品に時間をかけて鑑賞していました。どの作品も神秘的な美しさを醸していました。
【高橋 元】



署名記事は広報まちかど特派員から



▲地域で健康の輪を広げる健康普及員
7月13日、中村自治会館で「健康吹き矢」が開催されました。中村地区の健康あやせ普及員6人が企画したもので、19人が参加しました。参加者から「ストレス解消にもなり、良い企画に感謝します」「子どものとき以来の吹き矢が楽しかったです」などの感想が聞け、普及員の皆さんは「何よりうれしい」と話しました。
【馬場 正勝】



▲世界で1本のうちわができました
7月16日、早園地区センターでひよこサロンの「うちわづくり」が開催され、30人の親子が参加しました。白い和紙が貼られたうちわに、シールや色紙の切り抜きなどを貼ったり、スタンプを押したりしました。保育ボランティアの山内さんに、自分の名前を大きく書いてもらい、「世界で1本のうちわ」が出来上がると、子どもたちは大喜びでした。
【福島 順一】



▲市ゲートボール連合の夏季大会
7月18日、スポーツセンターで市ゲートボール連合による夏季大会が開催され、8チーム40人が参加しました。参加者は、日頃の練習成果を惜しみなく発揮し、他チームとの親睦を広げながら、楽しそうに競技に挑んでいました。
【大滝 隆司】



▲蓼川北公園で蓼川さわやかクラブが清掃活動
7月20日の早朝、蓼川北公園で蓼川さわやかクラブの有志16人が、雑草取りなどの清掃活動を行いました。早朝とはいえ暑く、水分をこまめに取るなど熱中症に注意しながらの作業でしたが、皆さん、楽しそうに歓談しながら行っていました。
【大滝 隆司】



▲消防団員や自衛消防隊員の活動に感謝
7月19日、文化会館第1駐車場で市消防操法大会が開催されました。ポンプ車操法の部では、5人の団員が1チームになり、それぞれ自分の持ち場を手際よく確実に操作し、放水までの時間などを競っていました。各分団のテントの控え席は、直射日光が当たりとても暑そうでした。このように暑い中でも、訓練してくれていることに感謝しています。
【米山 徳治】



▲「親と子の工作教室」が開催されました
7月26日、落合小学校体育館で同校PTAによる家庭教育学級「親と子の工作教室」が開催され、100人以上の小学生とその保護者が参加しました。作業は自由工作(木工)、コルクボード、竹馬、モザイクタイル、砂絵に分かれて行いました。キットを使った工作ではなく、板や角材を切り、タイルを割り、ボンドを塗るなど、親子で考えながら作っていました。
【福島 順一】



▲ドイツ人ボーイスカウトがホームステイ
7月28日～8月8日、山口県で開催された世界スカウトジャンボリーに先立ち来日したドイツ人ボーイスカウト8人が、7月22日～24日に市内でホームステイをしました。ボーイスカウト綾瀬第1団が受け入れ、23日の夜には団本部で激励を兼ねた食事会が行われました。食事会では、流しそうめんや綿菓子、かき氷、ラムネなどが振る舞われ、箸を器用に使って流しそうめんをすくう姿が印象的でした。
【長谷川 智慧】



▲青空子供会の夕涼み会
7月26日、寺尾天台自治会第4区集会所で青空子供会の「お楽しみ夕涼み会」が開催され、20人が参加しました。流しそうめん、スイカ割り、花火が行われ、子どもたちは大喜びでした。流しそうめんでは、子供会役員のOBの方が、竹やぶから切り取ってきた竹で、そうめんを流すための器を作製する場面もありました。参加者は「楽しく、おいしく食べました」と話しました。
【高島 勝】